

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は 2009 年日本陸上競技連盟規則及び本大会要項によって実施する。

2. 招集について

(1)招集場所は、第 3 コーナーバックスタンド下、雨天練習場に設置する。

(2)招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。

(3)招集完了時刻に遅れた競技者は、出場できない。

但し、同時刻に他種目に出場する場合は、その旨をあらかじめ選手係(招集所)に申し出ること。

○ 招集時間

| | | 招集開始 | 招集完了 |
|----------|-------|-------|-------|
| トラック競技 | 予選 | 40 分前 | 20 分前 |
| 小学生リレー競技 | 予選 | 50 分前 | 30 分前 |
| トラック競技 | 決勝 | 30 分前 | 20 分前 |
| フィールド競技 | 跳躍の部 | 60 分前 | 40 分前 |
| フィールド競技 | 投てきの部 | 50 分前 | 30 分前 |

各競技とも招集完了時刻を競技場への移動開始時刻とする。

(4)リレー種目はオーダー用紙を招集完了 1 時間前までに提出（決勝時においては変更ある場合のみ提出）し、その上所定の時間に招集を受けること。

3. 競技場への入退場について

(1)入場は、全て招集所より係りの誘導により行なう。

(2)退場は下記のとおりとする。

トラック競技 … フィニッシュ地点退場口からメインスタンド内通路を通り退場のこと。

本部席前は通らない。

フィールド競技… 競技役員の指示・誘導による。

4. 競技について

(1)トラック競技

①トラックレース(短距離)において、スタート前に腰ゼッケンの代用として、レーンを示す色テープを配布するので、右腰やや後方に貼り付けること。

800m 以上の長距離種目においては腰ゼッケンを配布するので、レース終了後、係員に返却すること。

②トラックレースは、マスターズは全てタイムレースとし、順位を決定する。

小学生は予選 5 組以上は全てタイムレースとし、決勝進出 8 名を決定し、1000m はタイムレースとし上位 8 名を決定する。

③短距離走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走る。

④トラック種目とフィールド種目を兼ねる者は、トラック種目を優先とする。但し、その場合は必ずフィールド

審判員に申し出て許可を受けること。

- ⑤トラックレースのプラス上げにて同記録が複数出た場合は、競技規則第 167 条を適用する。
- ⑥スターティングブロック、スパイクは使用してもよい。(素足は禁止する)
- ⑦小学生トラック競技のフライングは旧ルールを適用する。(2回フライングした者は失格)
- ⑧リレー競走におけるテーク・オーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)は使用してもよい。
但し、バトンの受け渡しはテークオーバーゾーン内で行うこと。

(2)フィールド競技

- ①マスターズにおいては4回の試技で順位を決定する。
- ②小学生においては、3回の試技を行ない、記録上位8名で決勝(3回試技)を行なう。
- ③小学生走幅跳、ボール投げについては1回目は全員計測するが、2回目からは計測ラインを超えた者のみ測定する。
計測ラインは、1回目の結果から決定し、選手に通告する。
- ④小学生走高跳は、危険防止のため「足から着地すること」すなわち正面跳、はさみ跳とする。
- ⑤走幅跳のピットはメインスタンド側をAピット、バックスタンド側をBピットとする。

(3)その他

競技会での傷害は、応急処置のみで、以後の責任はもたない。

<マスターズ投てき競技使用基準>

| | クラス | 砲丸投 | 円盤投 | やり投 | ハンマー投 |
|----|----------|--------|-------|------|--------|
| 男子 | SM30-M45 | 7.26kg | 2.0kg | 800g | 7.26kg |
| | M50-M55 | 6.0kg | 1.5kg | 700g | 6.0kg |
| | M60-M65 | 5.0kg | 1.0kg | 600g | 5.0kg |
| | M70-M75 | 4.0kg | 1.0kg | 500g | 4.0kg |
| | M80- | 4.0kg | 1.0kg | 400g | 4.0kg |
| 女子 | W25-W45 | 4.0kg | 1.0kg | 600g | 4.0kg |
| | W50-W55 | 3.0kg | 1.0kg | 500g | 3.0kg |
| | W60- | 3.0kg | 1.0kg | 400g | 3.0kg |

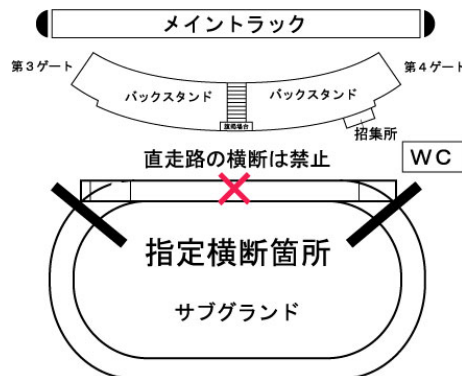
5. 表彰について

- (1)マスターズにおいては各種目3位まで、小学生においては8位までの入賞者・チームは表彰を行なうので、
競技終了後、直ちに本部表彰控え席に集合のこと。リレー種目と兼ねている者は、責任者が責任をもって代理を出す事。
- (2)小学生において、対抗得点は 1位6点・・・6位1点とする。
リレー種目は得点対象外とする。表彰は男子総合・女子総合1～3位 男女総合1～3位とする。

6. 練習場について

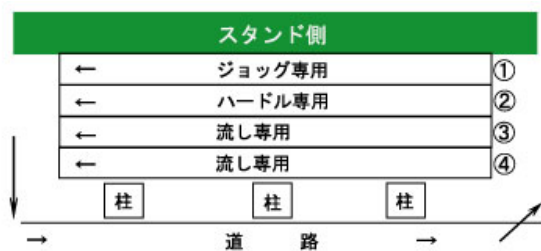
(1) サブトラックでの練習は下記の注意を厳守のこと。

- 衝突事故防止の為、直走路の横断は禁止する。(曲走路より横断のこと)
- ジョッグ及びウォーキングは、フィールド内の芝生を使用し、走路を使用しない。
- 内側の1・2レーンは、長距離のペース走専用とする。
- 内側の3～6レーンは、流し等の専用とする。
- 外側の7・8レーンはハードル専用とする。
- 跳躍種目の練習は競技開始前にピットで行う。
- 投てき種目の練習は禁止する。
- 走路及びピットに立ち止まての指導等をしてはいけない。
- 走路は左回りとし、逆走は禁止する。
- その他審判員の指示に従う。



7. 雨天練習場について

- (1) 内側の①レーンは、衝突事故防止の為、ジョッグ専用とする。
- (2) 内側の②レーン目をハードル専用とし、外側の③④レーンは、流し等の専用とする。
- (3) 走路の横断は禁止する。スタンド及びサブトラックへの移動は、走路に沿って移動し、招集所及び第2ゲート付近から横断をする。
- (4) オールウェザー部分をチームのベンチにすることを禁止する。



8. 競技場について

- (1) 競技場内へは、競技役員、選手以外の立ち入りを禁止する。
- (2) 競技場、観覧席とも汚さないように気をつける。
- (3) ゴミは、正面階段横にコンテナを設置するので、分別の上捨てるか、自宅まで持ち帰ること。
- (4) 更衣室は、衣服の更衣のみに使用し、団体のベンチとして使用しない。
- (5) 持ち物の保管は各自で責任を持つ。万一の事故があっても責任は負わない。
- (6) 競技場周辺及びサブトラックにおける投てき練習は禁止する。
- (7) 防水塗装保護のため、2階通路へベンチを設置する場合、ブロック(石等も含む)、粘着テープ等の使用を厳禁する。
- (8) スパイク等でスタンドを歩かないこと。
- (9) タープ等、簡易テントの使用、及び幟は、バックスタンド及びコーナー部分の芝生のみとする。
- (10) サブグラウンド及び招集所への移動は芝生スタンド又は、スタンド裏側通路を通ること。
- (11) メインスタンド掲示板前へベンチを設置することを禁止する。
- (12) プログラムの訂正は9時までに本部席、松葉まで申し出る事。尚、申込み不備の場合は受け付けない。